

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	○事業所と地域(家族)とのつきあい 令和2年に入り新型コロナウイルス感染症が流行り校区の行事・施設の行事が中止となり交流が出来ない	新型コロナウイルス感染予防への徹底と対策を行った上での行事開催	①少人数での行事開催 ※各階の日時を分けての行事開催(入居者・職員の健康状態を把握した上での開催を検討) ②校区の一斉清掃時3密を避け、ソーシャルディスタンスを取りながら参加 ③面会については、感染状況と日時を事前に電話にて確認してもらうように伝えている。 ※マスク着用・検温・手指アルコール消毒 ※居室での短時間の面会 ④島内の感染状況を把握しておく。 ⑤リモート面会の環境整備を検討中	現状継続
2	4	○運営推進会議を活かした取り組み 会議の開催ができない	運営推進会議を活かした内容を報告	①運営推進会議議案書を郵送 ※家族・地域住民代表・いきいきセンター・福岡指導係・民生委員へ郵送 ※返信用はがきに議案書の内容についてやその他の質疑を記入して頂き、施設で確認後電話、若しくは書面等での返答を行っている。 ※報告書を作成し、全職員へ回覧若しくは申し送りして周知としている。 ②今後は、休止中のデイサービスのフロアーを使用し、3密を避け、マスク・フェイスガード・手指アルコール消毒・検温・換気・ソーシャルディスタンスを行った上での開催を検討している。 ※参加人数については、10名以内とする。	現状継続
3	5	○身体拘束をしないケアの実践 玄関や2階出入口を開錠している時間が少ない	玄関と2階出入口の開錠に取り組む	①職員のマンパワーで見守りを行い、開錠時間を増やす。 ②1階玄関と2階出入口に人感センサーを設置する。	令和3年4月より

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。